

会員・協力団体

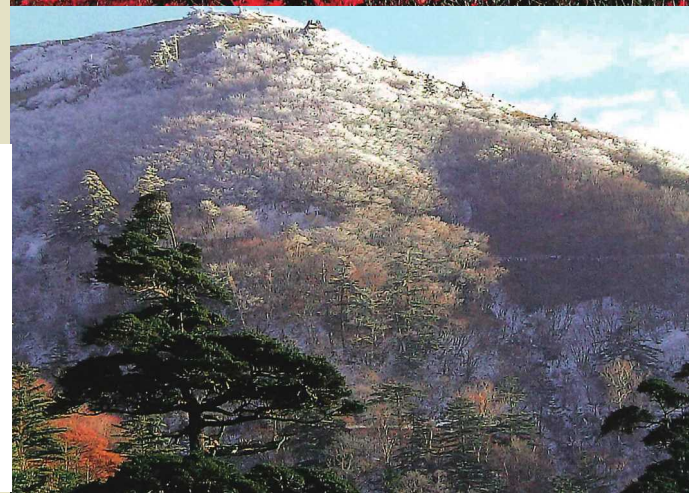
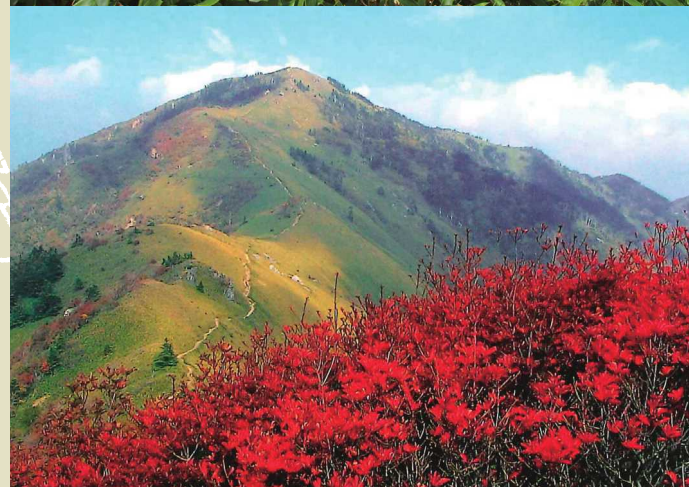
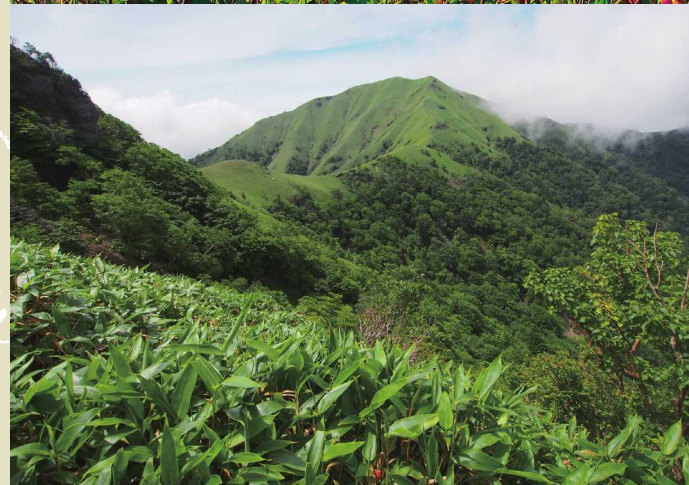
(順不同・敬称略) 令和4年10月末現在

- 剣山国定公園観光協会
 - 剣山顕彰会
 - (株)大塚製薬工場
 - 剣山観光登山リフト(株)
 - ニタコンサルタント(株)
 - (株)フジタ建設コンサルタント
 - (株)ドコモCS四国徳島支店
 - (株)ウッドピア
 - 徳島県山岳連盟
 - 徳島県勤労者山岳連盟
 - 木頭森林組合
 - 美馬森林組合
 - 三好西部森林組合
-
- (公社)日本青年会議所 四国地区徳島ブロック協議会
 - 徳島森林管理署
 - 美馬市
 - 三好市
 - 那賀町
 - つるぎ町
 - 徳島県

当協議会の活動にご賛同・ご支援いただける
会員を募集しております。
詳しくは事務局までお問い合わせください。

事務局 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
徳島県農林水産部スマート林業課内
TEL 088-621-2459 FAX 088-621-2861
E-mail smartringyouka@pref.tokushima.jp

写真提供：新居 綱男 氏（前 剣山自然休養林保護管理巡視員）



剣山自然休養林 ガイドブック

剣山自然休養林等保護管理協議会設立50周年

剣山自然休養林等保護管理協議会

SINCE1972

ご挨拶

剣山自然休養林等保護管理協議会会長

美馬市長 加美 一成

剣山自然休養林等保護管理協議会の設立50周年に当たり、ご挨拶を申し上げます。

当協議会は、昭和47年に、剣山周辺の国有林が、「自然に包まれ、自然に親しみつつ、休養できる場所」として自然休養林として指定されたのを機会に、自然休養林ならびに剣山国定公園の剣山地域の保護・管理を一元的に実施することを目的に設立されました。

壺峰剣山とその周辺の自然は、「キレンゲショウマ」を代表とする貴重な高山植物や「ツキノワグマ」など多くの野生動植物の宝庫となっており、私たち県民にとって貴重な「宝」であります。

このような中、平成28年には、8月11日が「山の日」として、また11月11日が「四国山の日」として制定されたことを契機に、更に「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」という意義を、多くの方々に感じていただいております。

これまで、当協議会では、剣山の貴重な自然を守り、次世代に伝えていくために、設立当初から今日まで、巡視や清掃活動を継続実施して参りました。

近年は、剣山周辺はシカによる食害をはじめとする様々な課題がございますが、当協議会では、この貴重な自然環境の保護・管理に向けて、国や県をはじめ剣山国定公園地域連携協議会等関係団体と連携しながら、様々な課題の解決に向けましても、取り組みを進めて参りたいと考えております。今後とも皆様の御理解御協力をお願いいたします。

剣山自然休養林等保護管理協議会
設立50周年に寄せて

徳島森林管理署長 島田 喜代司

剣山自然休養林等保護管理協議会が、このたび創立50周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴協議会におかれましては、剣山周辺の国有林が自然休養林として指定された昭和47年の創立以来、剣山地域において、登山道の維持補修・草刈り、高山植物等の貴重な動植物の保護や美化活動など環境保全に努めてこられたところで、徳島県民をはじめ、多くの国民の皆様に親しまれる剣山を守る活動に貢献されたことに対し、改めて深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

さて、徳島森林管理署では剣山周辺の国有林を管理経営しており、これらの森林はブナが優先する落葉広葉樹林が占め、高山域はシコクシラベなどの亜寒性の樹種が残る貴重な原生林です。当署ではこの剣山周辺を「レクリエーションの森」として、剣山自然休養林や高城山風致探勝林1,484haを整備しており国民の皆様に親しんでいただいているところであります。

また、剣山自然休養林は「日本美しの森～お薦め国有林～」にも選定されており、山村地域における観光資源としての情報発信や環境整備に努めているところであり、今後一層これらの取組を推進していくこととしております。

さらに、剣山周辺は四国では絶滅が危惧されているツキノワグマや希少種であるキレンゲショウマなどの貴重な動植物の宝庫であり、これらを保全していくことが我々の責務であると考えているところであります。こうした取組には皆様方のお力添えが不可欠であり、引き続きご協力を賜りたくお願い申し上げます。

最後になりましたが、創立50周年を契機に、貴協議会並びに会員・協力団体の皆様方の益々のご発展を心からお祈り申し上げ、お祝いのご挨拶といたします。

剣山自然休養林等

保護管理協議会

設立趣意書



近年、国民生活水準の向上、都市化の進展等によって山野に対するレクリエーション需要が急増しており、壺峰剣山とその周辺の自然は、私たち県民にとって貴重な「宝」であります。

この剣山への登山者は年間15万人以上に達し、年々増加の傾向にあり、レクリエーションの場として広く利用されております。

このため、剣山地域における保健休養、環境保全などの機能をより向上させ、県民に愛されるものとして、今後はいっそう適切な自然保護、環境の整備等を行う必要性が高まってきています。

今回、国において、剣山周辺の国有林947ヘクタールが自然休養林として指定され、「自然に包まれ、自然に親しみつつ、休養できる場所」として開設されたのを機会に、自然休養林ならびに剣山国定公園の保護、管理を一元的に実施するため、「剣山自然休養林等保護管理協議会」を設立し、親しまれる剣山を積極的に守っていかうとするものであります。

昭和47年設立

剣山自然休養林の歩み

昭和38年	剣山国定公園が指定される
昭和41年	林野庁が各都道府県に「国民の森(明治百年記念)」の設置と、国有林内に自然休養林の設置を推進
5月	高知営林局(現四国森林管理局)は、県民の森を「自然休養林」に指定
8月	第1次「剣山・県民の森総合学術調査」を実施。(地質・植物・動物・観光)の各分野を調査 同月、県民の森資料館の具体的な設置計画や推進方法などを協議する県民の森設置推進協議会(国・県・各町村・林業団体・学識経験者等20名:会長副知事)を設置し昭和44年までに、休憩所・トイレ・歩道の整備を実施
昭和43年	県が一字村に委託し「県民の森」の巡視を開始(7月1日～11月30日までの5か月間)
10月	「県民の森」に隣接する森林を所有する会社と分収造林契約を締結し、「明治百年県行造林(11.62ha)」を「県民の森」として確保(県民の森120.52ha)
12月	私有林7.43haを県有林として買収し「青年の山」として提供(分収林契約)するとともに「県民の森を拡大確保(県民の森127.95ha)」
昭和44年	9月「県民の森資料館」が竣工
昭和45年	4月1日より「県民の森資料館」が開館
昭和46年12月	高知営林局が、県民の森と隣接する国有林を加えた森林を剣山自然休養林に指定(947.37ha:県民の森を含む)管理を「剣山自然休養林等保護管理協議会(仮称)」を結成して実施することを決定
昭和47年	7月「剣山自然休養林等保護管理協議会」を設立し県が事務局を担い運営を開始し現在に至る
平成17年10月	県民の森資料館を老朽化により閉館
平成25年	南側ルートの巡視を開始
平成26年	3月 剣山国定公園指定50周年
平成31年	森林リクリエーション地域美しの森づくり活動コンクールで林野庁長官賞を受賞



剣山自然休養林とは

剣山自然休養林は、西日本第二の高峰、剣山(1,955m)を中心として、三好市、美馬市、つるぎ町、那賀町にまたがる山岳部に位置し、剣山からの眺望と稜線に連なる高峰の山岳美を誇り、一部は森林スポーツ用にも供されています。

この休養林の面積は、約1,374haありますが、大部分が剣山国定公園、四国山地緑の回廊・剣山地区、国設鳥獣保護区に指定されています。

主なエリアとして、剣山の西部の名頃谷山地区、剣山の左右につながる次郎笈(1,929m)と一ノ森(1,879m)の南の鎗戸地区、剣山の北部の塔丸(1,713m)から丸笹山(1,712m)、赤帽子山(1,611m)にかけて帯状に連なる地区からなります。

剣山の周辺からは、山々を縫うように吉野川の支流である貞光川や祖谷川、穴吹川、那賀川に注ぐ坂州木頭川が放射状に流れ下っています。

植生は、麓にはブナ・ミズナラ群落広がっていますが、標高が高くなるとウラジロモミ・コメツガ群落やダケカンバ群落が現れ、次第に風衝低木林に移行し、山頂・尾根部は目にも柔らかなミヤマクマザサ群落となっています。

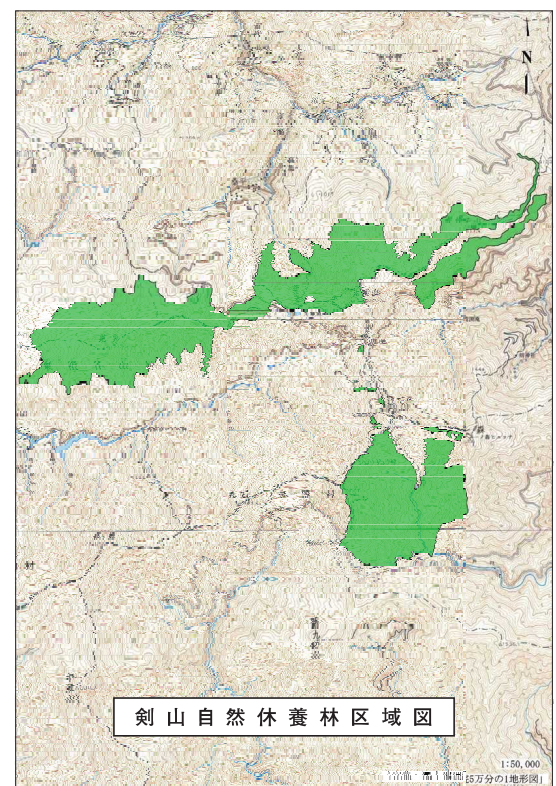
一ノ森の西、二ノ森の南面には、シコクシラベの純林があり、約4haが遺伝資源保存林に指定されているほか、一ノ森から鎗戸山にかけてゴヨウマツ・コメツガ群落が残っています。そのほか、剣の名を冠したツルギミツバツツジ、ツルギカンギクやシコクフウロ、キレンゲショウマ(希少種)などの高山植物が自生しています。

「日本百名山」の一つでもある剣山の山頂からは、天気の良い日は、南に太平洋、東に紀伊半島、北に瀬戸内海を隔てて中国山地、西には石

鎚山を望むことができます。なお、剣山の山頂部分にはオーバークースから植生を保護するため、ウッドデッキが設けられています。

剣山には、年間30万人が訪れるといわれており、見ノ越から西島まで剣山観光登山リフトが結び、剣山頂上ヒュッテ、一ノ森ヒュッテ、奥鎗戸山の家、ラ・フォーレつるぎ山などの宿泊施設が季節営業しています。また、西の祖谷溪を下った箇所には、丸石パークランドがあり、スリリングな「奥祖谷二重かずら橋」を渡ることができます。

そのほか、レクリエーションの森関連施設として、道路、駐車場、野営場、休憩所、歩道などが設けられています。



- 自然の生態系を守るため動植物の持ち込みや持帰りはやめましょう
- 病気感染の恐れがあるのでペットの同伴は避けましょう
- 美観を損ねるだけでなく生態系にも影響するのでゴミや残飯類はすてないようにしましょう
- 山火事の原因となるので火の取り扱いには厳重に注意しましょう

登山時の服装について

服装

- 衣類
アンダーウェアは速乾性のものを着用してください。
嵐でも雨風を遮らない防寒着を持参。
● アウター
速乾性の素材で、動きやすいものがよいです。
● 靴
トレッキングシューズなどでも大丈夫ですが、防水加工があれば尚良いです。
● 靴下
厚めの靴下は足の負担を軽減します。
● 帽子
日焼けや防寒具として役立ちます。
● 手袋(軍手)
身につけていれば岩や木で手を傷つけません。

携行品

- リュック
歩く時に上下しないように腰止のベルトが付いているのがお薦めです。
● 水筒
水は必須品です。ペットボトルでも可。
● 雨具
山の天気は変わりやすいので必要です。防雨具にも使えます。
● タオル
緊急時用にしておきましょう。
● 行動食
チョコレートや乾果など高カロリーのものがお勧めです。
● 緊急用の非常食にもなります。
● 食糧セット
絆創膏や消毒薬など。
● 地図
道に迷わないための必需品です。
● 携帯電話
GPSの地図アプリなどを入れておくとう安心です。
● ビニール袋
ゴミや落葉などを入れます。

剣山は登りやすい山といえども山頂は1,955mと2,000m級の山で、登山道から頂上までの標高差は約600mになります。上に挙げた装備は一通りですので、ご自身が必要なものは携行するようにしましょう。

剣山登山道ナビシステム Tsurugi Mountain Path Navigation System



地図上で自分の現在位置がわかる！
登山届も提出できる！
安心安全な登山のためのアプリです。
今すぐ、ダウンロードしよう！



無料

Supported Languages

- ▶ English
- ▶ Chinese (simplified Chinese characters, traditional Chinese characters)
- ▶ Korean

- ▶ 現在位置を表示する登山道ナビ
- ▶ アプリから登山届を提出
- ▶ 万が一のときの緊急連絡

Supporting safe mountain climbing

詳細は、県HP「剣山・三嶺 広域登山道マップを作成しました!」をご覧ください。
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokat/kurashi/shizen/2016080900091/>



剣山登山道案内図

北側ルート



キレンゲショウマ (宮尾 登美子小説「天涯の花」)



木道 (オーバーユース対策)



あわエコトイレ



注意!

行場周辺登山道(赤色表示)は地形急峻で、滑落事故が多発しております。

● 体力に自信のない方、装備が十分でない方は、危険ですので、他の登山道へ迂回してください。

登山のマナーと注意事項

剣山は、比較的登りやすい山として知られていますが、無理や油断は禁物です。水分補給をしっかりとし、疲れたら休むなど無理のない登山計画を立ててください。特に冬季の入山は危険ですので、十分注意してください。
※剣山スーパー林道は冬期全面通行止め（12/1～3/31）

また、自然保護のため下記のことを守ってくださいようお願いいたします。

- 決められた登山コースを歩く
（特にロープ等で囲ってある所には入らないでください。）
- ゴミは必ず持ち帰る
- 樹木や草花を傷つけたり採取しない
- 野生鳥獣の捕獲や土石等の採掘をしない
- 山火事防止のため火気には十分注意する



剣山登山道案内図

南側ルート



注意!

- 南側ルートには、リフトはありません。
- 登山道(赤色表示)は地形が急峻です。体調・装備は万全にしておきましょう。



中尾山高原



剣山頂上ヒュッテ



ラ・フォーレつるぎ山



奥祖谷二重かずら橋



夫婦池



剣山キャンプ場

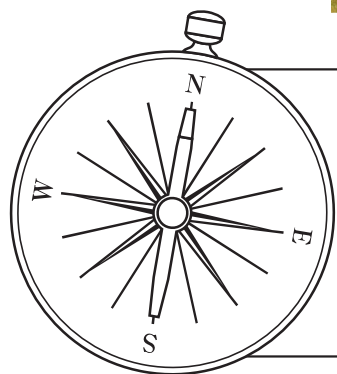


一の森ヒュッテ

北側

ルート周辺

南側



周辺施設案内

自然休養林地域には
自然美を望めるビューポイントや
レクリエーション関連施設として、
野営場、宿泊施設などが
設けられています。



奥遣戸山の家



四季美谷温泉



大森の滝



大釜の滝 (日本百滝)



高城山



ファグスの森高城



剣山スーパー林道



大剣岩



日本百名山霊峰剣山



ブロッケン現象



雲海



日の出と雲海 (剣山頂上)



白銀の剣山



御神水 (日本名水百選)

剣山は、四季を通して
変化に富んだ深く豊かな自然景観を
訪れる私達に提供してくれます。

すばらしい 自然の宝庫、剣山。



錦秋の剣山



剣山最古といわれるモミの木



二度見展望



紅葉の樹木



樹氷

後世に残したい 剣山の動植物



剣山は、貴重で多様な
野生生物の宝庫です。
大切に守り次世代に
伝えましょう。



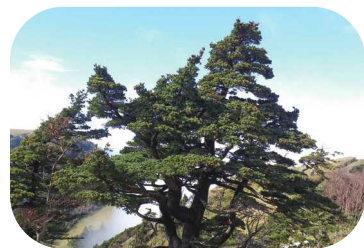
キレンゲショウマ (希少種)



シコクブシ



シコクシラベ



ゴヨウマツ



ニホンカモシカ



ダケカンバ



ヒメシヤラ



ホシガラス



ツルギミツバツツジ



コメツガ

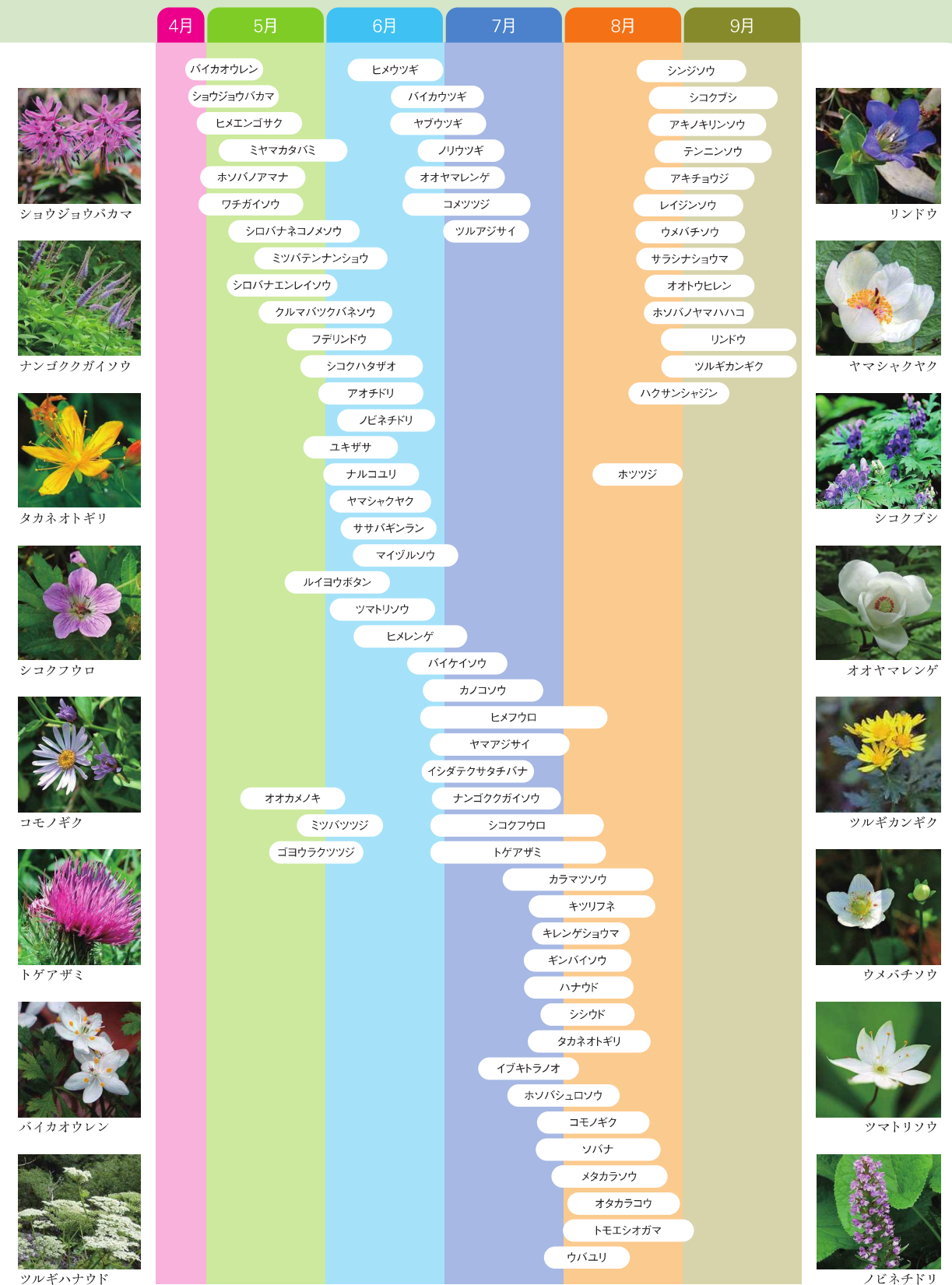


ウラジロモミ



ツキノワグマ (絶滅危惧種)

剣山の登山道、頂上付近で見られる花とそのおおよその開花時期



※剣山頂上ヒュッテ提供

剣山の自然環境を 維持保全する活動



協議会では、剣山自然休養林等保護管理巡視員の地道な活動や勤労者山岳連盟等との連携により、貴重な剣山の自然環境の維持保全と安全で快適な登山を提供しています。

剣山自然休養林等保護管理 巡視員の活動

主な活動

- 登山道の維持補修・草刈り
- 高山植物をはじめとする動植物の保護
- 公衆トイレなどの美化清掃
- その他休養林等の保護管理上必要な活動



剣山自然休養林等保護管理
巡視員指導実績

項 目	件 数
採 石	117
幼木採取	26
採 木	64
草花採取	107
鳥獣捕獲	4
キャンプ場指導	186
その他(焚火指導等)	261
計	765

剣山クリーンハイク(主催：徳島県勤労者山岳連盟)

協議会では、徳島県勤労者山岳連盟のクリーンハイクに協力し、美しい剣山を維持するため、ゴミ清掃活動を実施しています。



巡視員活動48年間を振り返って

前 剣山自然休養林等保護管理巡視員

新居 綱男

私は昭和30年設立の剣山頂上ヒュッテの2代目として、昭和36年からヒュッテの仕事に従事しています。その時代、昭和40年には標高1,420メートルの見ノ越まで車道の開通、5年後には大規模な登山リフトが標高1,750メートルの西島まででき剣山が大きく変わりました。登山者が激増、ゴミが増え、野鳥の捕獲者、植物の採取者なども増え、剣山にも自然環境を守る人が必要になってきました。

昭和47年、自然休養林等保護管理協議会が設立され巡視員制度ができ、地元の東祖谷山村・一字村・木屋平村の3村から村長に推薦された巡視員3名に加え、清掃員4～5名で活動を始めました。私もヒュッテの仕事が忙しかったのですが、「剣山を守るのはこれしかない」と思い、巡視員として参加することとなりました。

巡視員の仕事は剣山周辺の登山道の点検・補修他、剣山の自然環境を維持する仕事で時にはケガ人の救出や迷い人の搜索も行いました。救出でタンカを使用することもあり、その時は4名ほどの人員が必要で近くにいる巡視員で助け合うこともありましたが、指導員の腕章をしていると安心して会話ができたと言ってもらえることが多かったと思います。

登山道の補修や違反者の指導など、大変でしたが、それよりもゴミの片付けが一番大変でした。今では考えられないことですが、当時ゴミは置いて帰る時代で増えるばかり。そんな中、多くの各種団体

の皆さんにはご協力いただきました。特に勤労者山岳連盟の皆さんには長年清掃登山でご協力いただきうれしく思っています。

それでも山のあちこちのゴミは減らず、昭和50年にはゴミ籠を置いてみたり、後に撤去したり試行錯誤でした。近年はゴミの持ち帰りが多くなりマナーもよくなりました。ただ人が集まる所にはゴミはなくならず、今も巡視員や清掃員の努力で美しい剣山が保たれています。

付記

保護管理協議会ができ、巡視員や清掃員の活躍で、荒れていた登山道も通りやすくなり山いっぱいにあったゴミは無くなり、剣山は他の山よりいち早くゴミのない自然環境の整った山になりました。巡視員がいることで野鳥の捕獲や植物採取も減っています。

巡視員制度はこれからも続けてもらい、素晴らしい宝の山「剣山」の自然を守り次の世代の人々にも引き継いでもらいたいと思います。

昭和48年から令和2年までの48年間、巡視員として大変お世話になりました。いろいろありましたが無事終えることができました。ありがとうございました。